

## レイチエル・アダムス 「Interference」

会期 | 2026年1月31日(土) - 2月22日(日)

12:00-19:00 (日 -17:00) 月・火 休

会場 | Yoshimi Arts

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-8-24 若狭ビル 3F 06-6443-0080 info@yoshimiarts.com www.yoshimiarts.com

関連イベント |

*January Party* | January Party | 1月31日(土) 若狭ビルの3ギャラリーが展覧会を同時期開催  
(Calo Bookshop & Cafe, The Third Gallery Aya, Yoshimi Arts)  
17:00-19:00 オープニングレセプション、作家在廊

画像 | 《Interference (Neural Inference Machine 3)》 2025 ペン、紙 70x50cm ©Rachel Adams

Yoshimi Arts では、英国グラスゴーを拠点に作家であり大学講師としても活動する、レイチェル・アダムスの個展「Interference」を開催いたします。

アダムスとの出会いは、2013 年にロンドンの Saatchi Gallery で開催されたグループ展「Paper」で発表していた彫刻作品でした。その作品は、一見古典的なブロンズ像や石像の位相を持っていましたが、近づいてみると全て着色された紙で形作られており、紙という素材は慣れ親しんだ物なのに、味わったことのない感覚で感動したことを今でも鮮明に覚えています。

その後、弊廊では、2014 年のグループ展「"Material and Form" in a digital age」にアダムスを出品作家として招待し、2015 年には日本初個展となる「Open Studio」を開催いたしました。「Open Studio」で見せた、手染めの布地と、高度なデジタル処理技術によって造られたアクリル製のオブジェクト、伝統的な彫刻手法と道具を用いた新しい彫刻のシリーズは、歴史に対する私達の知覚概念と、アートとデザインを隔てている階層的な構造の矛盾点を浮き彫りにしました。そして、2021 年 6 年ぶり 2 回目となる個展「Home Grown」では、2020 年世界的なパンデミックの発生により社会や人々の生活は一変し、彼女が暮らすスコットランドでも幾度ものロックダウンが行われた状況下で制作した、毎月定期購読しているインテリアとデザインの雑誌『ELLE Decoration』(UK) からキノコが生えている様相の作品を発表しました。

アダムスの制作は、テクノロジーの歴史に関わる問題を主題としています。版画、彫刻、テキスタイルなど複数のメディアを横断しながら、「テクノロジー」とは何かという定義を問い合わせ直し、労働のヒエラルキーとそれが文化的慣習や素材とどのように結びついているのかを再考しています。彼女は展覧会を通じて、ギャラリー空間を労働と余暇が交錯する思考実験的な場として捉え直し、テクノロジーをめぐる異なる物語同士を対話させてきました。また、相反する歴史的記述をオブジェやイメージの中に組み込むことで、歴史の客観性や解釈のあり方についての問い合わせを提起しています。

本展において、アダムスはオンライン上で収集したコンピュータ技術の画像を用い、新たなドローイング・シリーズを制作しました。初期のデジタル時代において回路設計がまだ紙ベースで行われていた頃のプロセスを想起させるラックシステムを用いて展示します。

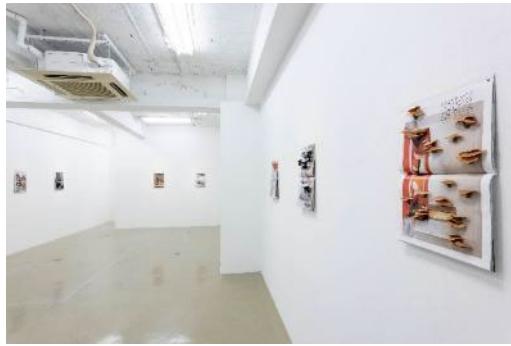
## ■展覧会 URL

[https://www.yoshimiarts.com/exhibition/20260131\\_Rachel\\_Adams-Interference.html](https://www.yoshimiarts.com/exhibition/20260131_Rachel_Adams-Interference.html)

[https://www.yoshimiarts.com/en/exhibition/20260131\\_Rachel\\_Adams-Interference.html](https://www.yoshimiarts.com/en/exhibition/20260131_Rachel_Adams-Interference.html) (English)

## ■レイチェル・アダムス/Rachel Adams

1985 年イギリスのニューキャッスル・アポン・タインに生まれ、現在グラスゴー在住。エディンバラ大学 エディンバラ・カレッジ・オブ・アート 卒業、オックスフォード大学 ラスキン・スクール・オブ・アート 修了。2017-2023 年 エディンバラ大学、ダンディー・コンテンポラリー・アーツ(Print Studio) AHRC 博士研究員 (PhD)、2023 年より グラスゴー芸術大学 彫刻・環境芸術学部 Lecturer。近年の主な展覧会として、「Shoehorn」(with Hilda Korte, Pipeline/ロンドン、2024)、個展「Damp」(domobaal/ロンドン、2022)、「Open Studio」(Yoshimi Arts/大阪、2015)、「Posturing」(Scottish National Gallery of Modern Art/エディンバラ、2012)。グループ展に「"Material and Form" in a digital age」(Yoshimi Arts、2014)、「Paper」(Saatchi Gallery/ロンドン、2013)等。



参考画像 | 左 | 個展「Open Studio」展示風景 (Yoshimi Arts, 2015)、右 | 個展「Home Grown」展示風景 (Yoshimi Arts, 2021)

画像掲載の場合は、ご一報下さいませ。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

お問い合わせ先 | Yoshimi Arts (ヨシミアーツ)

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-8-24 若狭ビル 3F TEL 06-6443-0080 E-MAIL [info@yoshimiarts.com](mailto:info@yoshimiarts.com)